

特別助成

「回復支援と相談支援の事業拡張」事業

ギャンブル等依存症者への回復・相談支援活動を
長崎市から県北の佐世保市へも展開

20年にわたり、長崎市で薬物やアルコール依存症者の回復支援や相談支援に取り組んできた団体が、ギャンブル依存症回復施設を開設し、当事者の回復支援はもとより、家族や関係者の相談支援、さらにはギャンブル依存問題についての社会普及啓発活動にも取り組んでいる。このたび県北の佐世保市でも活動を開始した。



開催した「長崎ダルク20周年感謝フォーラム」を告知するチラシ



佐世保市で開催した研修会と相談会を告知するチラシ

ギャンブル依存症回復施設を開設して
依存症者を孤立させないネットワークを

NPO法人「ちゅーりっぷ会長崎ダルク」は、民間団体として1999年から20年にわたり、長崎県長崎市で依存症者の回復支援、依存問題を抱える方々の相談支援を中心に活動を行ってきた（NPO法人化は2006年）。ダルク（DARC）とは、Drug Addiction Rehabilitation Centerの略で、薬物依存者の薬物依存症からの回復と社会復帰支援を目的とした回復支援施設で（薬物依存症者のほかに、現在ではアルコール依存症、ギャンブル依存症などからの回復に取り組んでいるところもある）、約60団体が日本全国のそれぞれの地方を拠点に活動している。

同法人では当初、薬物やアルコール依存症者の回復支援、薬物やアルコールに問題を抱える当事者・家族・援助者などの相談支援を目的に活動してきたが、2016年に

はプライバシーを考慮しながら相談者が安心して話ができる落ち着いた環境を整える目的で、無料で相談を受け付ける「眼鏡橋相談室」を開設した。また、依存問題を様々な形で社会に周知していくための普及啓発にも取り組んでいる。

さらに同法人では、ギャンブルなどの依存問題に対する取り組みも開始し、2016年9月には同法人内にギャンブル依存症回復施設「グラフ・ながさき」を開設した。「依存問題の解決や依存症者の回復は、支援のネットワークを作ることにより、依存症者とそれに巻き込まれている家族、関係者を孤立させないようにすることが第一」という考えのもと、活動を続けてきたが、支援者の協力などもあり、その活動も長崎市内で確実に定着してきており、現在では一般の支援者・医療・行政・司法などの関係機関からの信頼も得ている。

依存問題への理解を深めるための催しや
県北に出張室を開設して事業展開を図る

同法人では昨年度、AJOSCの助成事業として新たに設けられたパチンコ・パチスロ依存問題特別助成を活用し、関係者や一般の方々が依存問題について、より一層理解を深め、依存問題の解決へ進むことを目的とするフォーラムや研修会を企画・実施することにした。

これまでと今後の依存問題に対する取り組みをテーマに、10月19日に開催した「長崎ダルク20周年感謝フォーラム」（約250名が参加）では、「笑いあり、涙ありの素敵な時間を皆様と過ごすことができ、これまでの当団体の活動が皆様に支えられてきたことを感謝、実感することができた」という。

また、上五島（12月4日、参加約20名）、島原市（12月

21日、同30名）、佐世保市（2020年3月21日実施予定も新型コロナ対策で中止）で、「初歩から始める依存問題対策研修会と相談会」を開催したが、「参加者が少なく、離島や依存症対策が弱い地区ではまだまだ偏見や依存問題についての理解が乏しいことを目の当たりにして、今後の活動に力を入れる必要があることを痛感」したという。

さらに、同法人のような活動をする団体が少ないため、依存問題の解決と予防が手薄な状態となっていた県北地区の中心都市である佐世保市に出張室を開設し、無料の回復プログラムの提供や相談業務を開始した。「依存問題で孤立していた方々の窓口ができました。開設して早速、相談の問い合わせも来ており、手ごたえを感じています」とのこと。関係機関などからも、今後の活動にも期待が寄せられている。



250名が参加した「長崎ダルク20周年感謝フォーラム」



依存問題の解決と予防が手薄な状態となっていた佐世保市に出張室を開設

助成団体・特定非営利活動法人 ちゅーりっぷ会長崎ダルク

<http://nagasaki-darc.com>



依存問題を抱える当事者と家族、関係者の救いの場所として

依存問題の解決にとって必要なことは、当事者が正直に話れる場所と良き理解者との出会いだと感じています。様々な治療法や相談窓口も広がってきましたが、まだ行き届かない地域も多く存在します。今回、助成事業に選定して頂き、依存問題を抱える当事者と家族、関係者の救いの場所として、これからも広く、強く、この活動に邁進していく所存です。

特定非営利活動法人 ちゅーりっぷ会長崎ダルク グラフ・ながさき
代表理事 中川 賀雅さん